

進路支援通信

<R5-NO.2>



湘南支援学校
支援連携グループ
進路支援班

SHONAN SHINROSHIEN NEWS LETTER

2023年6月9日

校内のあちこちに紫陽花が色とりどりに咲き始めています。緑あふれる季節ですね。

さて、先日《湘南ひらつか福祉事業所合同説明会》が平塚総合公園の体育館で開催され、本校からも39名の皆様にお越しいただきました。誠にありがとうございました。保護者の方からは「たくさん福祉事業所があるので来年も来ます。丁寧に教えてもらったので見学会にも行きます。」という声をいただきました。（説明会実施についてのアンケート…回答へのご協力をお願いします）→→QRコードはこちら



そこで今回は、《湘南ひらつか福祉事業所合同説明会・見学会》についてお話をさせていただきます。

《湘南ひらつか福祉事業所合同説明会》について

① 【40カ所の事業所による事業説明】

「うちの事業所はこんなことをしています。利用者の方は、このような活動や生活をしています。自宅送迎やグループホームもあります」等、直接職員の方と話せるので、利用するイメージが沸きます。

② 【障害基礎年金の説明】

平塚年金事務所（平塚駅南口のしまむらストアの向かい側）の方による説明がありました。

- i **障害基礎年金は、自己申請**です。（年金事務所等から通知は来ません）
- ii **20歳の3ヵ月程度前には、平塚年金事務所に電話**をして申請への予約が必要です。
- iii **申請には、医師の診断書**が必要です。今通っている医師（主治医）に作成可能か確認しましょう。

③ 【障がい福祉サービスの説明】

平塚市障がい福祉課の方による**障害支援区分の認定手続**の説明がありました。

- i 大人の福祉サービスを利用する場合、手続きが必要です。（例えば、短期入所やグループホームの利用・生活介護・就労継続支援（A型・B型）・就労移行支援等を利用する場合等）
- ii **18歳の誕生日の2～3ヵ月位前**に手続き開始です。（障がい福祉課と学校から連絡があります）
- iii **手続きには医師の意見書**が必要です。子どもを良く知る主治医に作成可能か確認しましょう。

《湘南ひらつか福祉事業所見学会》について

	見学会の期間	見学申し込み受付期間
第1回目	7月3日（月）～7月14日（金）	6月1日（木）～6月16日（金）
第2回目	7月24日（月）～8月31日（木）親子見学可能	

○ いよいよ気になる福祉事業所へ「見学に行こう！」という時期になっています。同じ事業所形態（例えば生活介護）でも、活動内容は千差万別です。保護者の皆様同士、夏休み期間ならご家族やお子さんと一緒にの見学も良いと思います。初めての方は、ご自宅の近くから見学してみたいでしょうか。

「どんな場所にあるの？」「活動状況は？」「利用者の方や事業所の雰囲気はどうかしら？」

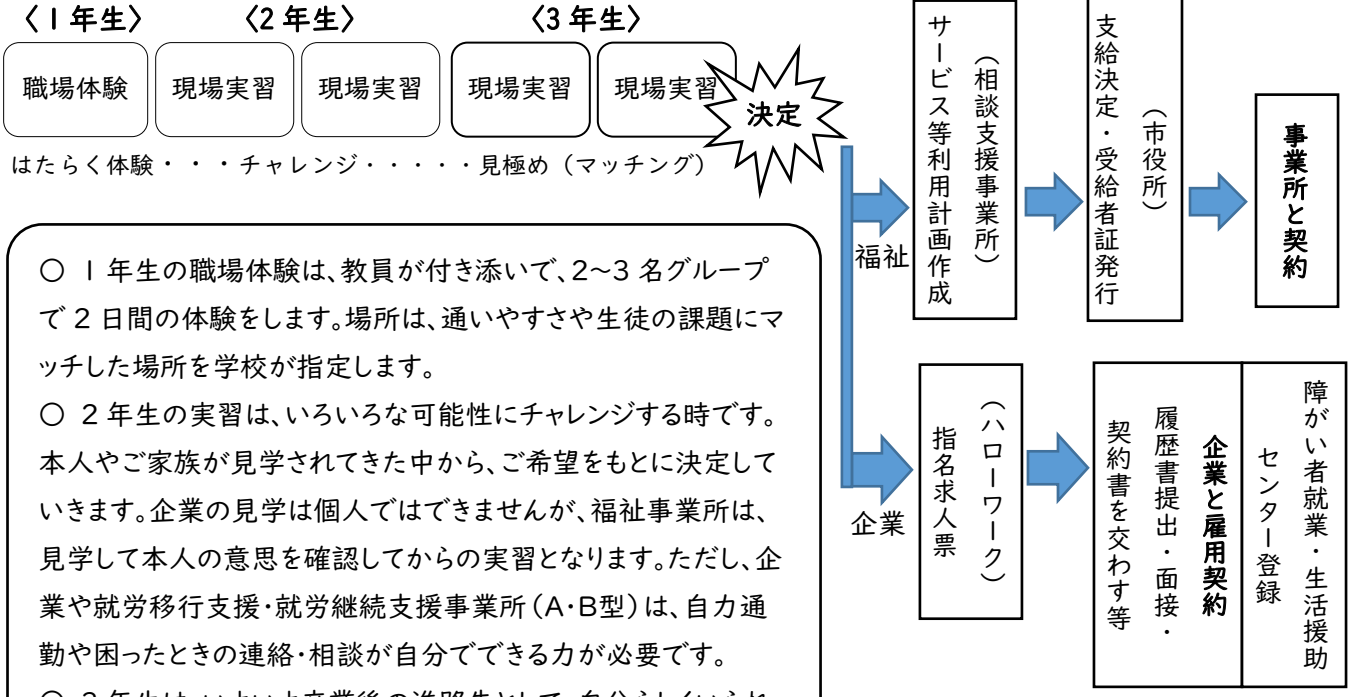
“百聞は一見に如かず”まずは**直接、事業所にお電話**をおかけください。以前、お渡しした【**情報冊子（福祉事業所一覧表）**】に**連絡先等多くの情報**が載っています。事業所のQRコードを読み取ると動画視聴もできます。中々行くのは難しいという方やまずはどんなところなのかチェックしてみたい方等、ぜひご活用ください。ご質問等ございましたら、お気軽に担任や進路担当にご連絡ください。（文責橋爪）

さて、では実際に進路を決めるというのはどのような流れで進んでいくのか、高等部の進路学習について、お話しします。高等部になると、「職業」、「家庭」、「作業」、そして「産業現場における実習（現場実習）」という時間があります。進路は、仕事内容だけで決めるものではありません。「①自分を知る、②はたらく、③くらす、④たのしむ」この4つをポイントに考えていく必要があります。「どんな暮らし方ができるのか、どんな楽しみがあるとより仕事も生活も自分らしくなるのか、知識を得て、体験をして、自分はどうしたいのかを自分で選べる…」そんなふうに育ててほしいと思っています。そのためには、自分の好きなことや得意なこと、苦手なことや必要な支援は何か、**自分自身を知る**ことがとても大切です。

現場実習に出ると、「ここがいい!」ということだけでなく、「思っていたのとちがう」に気付くこともあり、それは経験したからこそわかることです。自分の苦手なことについて、相手に対して配慮して欲しいことや支援して欲しいことをお願いすることも自立の一つだと思います。「自分を知る」学びを丁寧に教えていきたいと思っています。

高等部入学から進路先決定までのおおまかな流れは次の通りです。

進路決定までの流れ



はたらく体験・・・チャレンジ・・・見極め（マッチング）

- 1年生の職場体験は、教員が付き添いで、2~3名グループで2日間の体験をします。場所は、通いやすさや生徒の課題にマッチした場所を学校が指定します。
- 2年生の実習は、いろいろな可能性にチャレンジする時です。本人やご家族が見学されてきた中から、ご希望をもとに決定していきます。企業の見学は個人ではできませんが、福祉事業所は、見学して本人の意思を確認してからの実習となります。ただし、企業や就労移行支援・就労継続支援事業所(A・B型)は、自力通勤や困ったときの連絡・相談が自分でできる力が必要です。
- 3年生は、いよいよ卒業後の進路先として、自分らしくいられる場所かを確認する実習です。いわば採用試験です。卒業後のお付き合いは長いです。事業所や企業で共に仕事を行い、共に過ごす方々と本人が穏やかに関われるか、ご家庭は協力して本人を支援していけるかなど、さまざまな視点で、受け入れの可否が決められます。
- 福祉事業所での終了時間は、平均15時ごろです。家での過ごし時間も長くなります。家でも「これがあれば一人でも過ごせる」といった余暇の過ごし方も、課題としてあげられることの一つです。少しずつ練習していきましょう。

速報!
 今年度のPTA進路活動委員会は次の内容で行います。
 ＊10/26(木)午前中の予定
 秦野精華園・希望の丘はだの見学
 ＊11/30(木)午前中の予定
 平塚市役所障がい福祉課の方による「成人の福祉サービスについての説明会」